

特定非営利活動法人エーキューブ
2023年度 事業報告及び活動決算報告書

期間：2023年4月1日～2024年3月31日

2024年5月22日

総括

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、様々な制限が外されコロナ禍以前の日常が戻りつつありますが、紛争問題や能登半島地震など、心の痛みと言いやうのない不安を感じる中、会員の皆さまのご理解とご協力、活動犬たちの活躍により、2023年度の活動を安全無事におこなう事が出来ました。心から感謝申し上げます。

仙台市動物管理センターと協働事業の動物介在教育(AAE)は、仙台市内18の小学校にて計24回おこないました。たくさんの小学校よりお申し込みをいただき日程の調整やスタッフと活動犬の確保には大変苦勞しましたが、「木になろう」など「犬との正しい接し方」を伝えるこの活動は、四国犬の咬傷事故などからも、改めて重要であると強く感じました。また、各施設での活動も施設担当者と情報を共有しながら内容を検討する事で、より対象者に寄り添った活動となりました。まだまだスタッフと活動犬が不足している現状ですが、自主研修や新人研修会を活用する事で、多くの会員や活動犬・活動候補犬の学びの場となり、今年度は会員2名と犬3頭が活動デビューいたしました。

ペットの防災では、取材や講義の申し込みに積極的に対応しました。仙台市は避難所におけるペット連れ避難者の受け入れについて少しずつ改善がみられますが、地域による格差はより鮮明に感じられました。また、今年度も仙台市動物管理センターと協働で「仙台防災未来フォーラム2024」に参加しました。命の危険を感じたら迷わずペットを連れて避難する「ペット同行避難」、在宅を含め避難所以外への避難など「災害」を乗り越えるために、飼育するペットに合わせた避難方法や準備について、ペット飼育者と避難所運営側にむけ啓発をおこないました。

仙台市動物管理センターにおけるシッターについては、センター獣医師と情報を確認しながら、安全に個々の犬にあった丁寧なシッターをおこないました。

活動に対するご理解や会員獲得のために、ホームページとブログの活用方法を見直しました。ブログにて活動内容などを随時発信し、少しずつ検索数も増えて参りましたが、より効果的な発信をするために掲載内容や写真の充実が今後の課題です。

事業報告

1. 動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業

《動物介在活動》

●社会福祉法人なのはな会 こまくさ苑

＜目的＞重度知的障がい者（通称：ゲンデル）の方と約30分の時間を過ごします。身体や視覚・聴覚が不自由な方には施設担当者が付き添いながら、動物とのふれあいを楽しみます。職員の方と綿密な打ち合わせをしながら、対象者の状態（体力や視覚・聴覚・触覚・会話等）に合わせ、動物とのふれあいが対象者に良い刺激となるような活動を行うことを目的としています。

＜実施日＞ 9/13・10/11・3/13 計3回 会員のべ14名・活動犬のべ6頭参加
※6/14 新型コロナウイルス感染症により中止

●仙台市適応指導センター 児遊の杜

＜目的＞不登校の児童生徒が通級できるようになるきっかけ作りに関わります。動物を介して会員と自然なコミュニケーションがとれるよう配慮し、複数の児童生徒が同じ空間で一緒に時間を緊張せず過ごせるよう子ども達に寄り添い、犬や人に対する気持ちを表現するきっかけ作りに関与します。

*対象:小学1年生～中学3年生

＜実施日＞ 9/27・8/21・11/21・1/10・3/6 計5回 会員のべ21名・活動犬のべ10頭参加

●宮城県施設（守秘義務により施設名非公表）

＜目的＞対象者にふれあいを通じて動物の優しさ、あたたかさを感じてもらい、又会員との交流の中で楽しく、安心した時間を過ごしてもらうことを目的としています。

＜実施日＞7/24・8/21・12/22・3/26 計4回 会員のべ17名・活動犬のべ8頭参加

●仙台市動物管理センター協働

・Casa Live Well(カーサ リヴ ウェル)錦ヶ丘

＜目的＞成人(18歳～60代)が入所する、障がい(知的、精神)福祉サービス宿泊型自立訓練施設にて動物(犬)を介して動物の気持ちや正しい触れ合い方を学び、ペットとの生活の楽しさや飼い主の責任を学ぶ機会の一助になることを目的とします。

(仙台市出前講座『楽しいペットとの生活～人と動物の共生を目指すアニマル仙台と学ぶ』に応募有)

＜実施日＞ 5/26 成人(軽度障がい者)8名 会員5名・活動犬2頭参加

・夏休みふれあいわんにゃん工作教室

＜目的＞犬や猫を飼っていない小学生親子が参加し、動物(犬・猫)のことを知り、犬猫とのふれあい、散歩、犬猫のおもちゃや七夕飾り等の工作を体験することを目的としています。

＜実施日＞ 8/3 参加親子4組(親5名 子6名内幼児1名) 会員5名・活動犬3頭参加

下記施設は、本年度なし

- ・医療法人社団初心会 杜のホスピタル・あおば
- ・一般財団法人広南会 広南病院東北療護センター(独立行政法人自動車事故対策機構)

《動物介在療法》 本年度実施なし

《動物介在教育》

●仙台市立小学校（仙台市協働）

＜目的＞動物（犬）とのふれあいを通し、動物（犬）のあたたかさを体感し、犬との正しい触れ合い方や命の大切さを知ることが目的としています。各学校の様子や先生方の希望・ねらいを取り入れながら、それぞれ生活科・道徳の時間の授業の一環として実施しています。 テーマ：「犬と仲良くなろう」

＜実施日・活動場所・内容＞ 計 24 回（18 校）

日時	実施校	対象児童	参加会員	参加動物	アニマル参加
9/6	折立小	3年生 50名	11名	犬6頭	2名
9/12	連坊小路小	1年生 72名	9名	犬4頭	1名
9/21	秋保小	1・2年生 23名	8名	犬3頭	1名
10/3	若林小	1年生 47名	9名	犬5頭	3名
10/4	八本松小	1年生 75名	7名	犬3頭	1名
10/16	中山小	1年1組 29名	3名	犬1頭	1名
10/17	中山小	1年2組 30名	6名	犬3頭	1名
10/19	中山小	1年3組 29名	7名	犬3頭	1名
10/25	長命ヶ丘小	2年生 36名	6名	犬3頭	1名
11/1	鶴巻小	1年生 57名	7名	犬3頭	1名
11/13	吉成小	1年生 47名	7名	犬3頭	1名
11/17	八木山南小	2年生 55名	6名	犬3頭	1名
11/29	八木山南小	1年生 52名	8名	犬5頭	1名
12/5	沖野東小	2年生 68名	9名	犬7頭	2名
12/14	東六番丁小	1年生 73名	9名	犬6頭	2名
1/16	鶴ヶ丘小	1年生 29名	7名	犬4頭	1名
1/17	向山小	1年生 43名	8名	犬4頭	1名
1/25	将監中央小	1年生 67名	8名	犬5頭	2名
2/6	大和小	2年生 44名	7名	犬4頭	2名
2/8	大和小	2年生 40名	5名	犬3頭	2名
2/14	南光台小	1年1組・2組 60名	8名	犬4頭	2名
2/16	南光台小	1年3組・4組 61名	6名	犬4頭	2名
2/19	長町小	2年1組・2組 54名	7名	犬4頭	1名
2/20	長町小	2年3組・4組 54名	10名	犬5頭	2名

●小学校（エーキューブ単独）

＜実施日＞ 6/20 岡田小6年生 18名 道徳「命の大切さ」 会員2名・活動犬1頭参加

●児童館

<目的>

◆幼児親子対象の活動：「わんちゃんとふれあおう」をテーマに、優しい犬たちと穏やかで楽しい時間を過ごしてもらいます。また幼児が突然走り寄ってさわったり大人が子どもに犬を無理にさわらせようとしたりする行為の危険性を学んでもらいます。

◆小学生対象の活動：犬との正しいふれあい方や犬の身体、犬の気持ちを知ると共に、子ども達が犬について知りたい事を自ら学ぶ機会とします。

●利府町西部児童館(特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘)

<実施日> 10/21 児童 16名 会員 4名・活動犬 2頭参加

●仙台市鶴巻児童館(特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘)

<実施日> 12/2 児童 9名 会員 4名・活動犬 2頭参加

《不登校に関わる事業》 (仙台市協働)

・仙台市適応指導センター「児遊の杜」「杜のひろば」入級児童生徒「仙台市動物管理センター職場体験」

<目的>仙台市動物管理センターの業務や収容動物(犬・猫)のことを知り、そこで働く人々(獣医師・職員・ボランティアなど)の役割の理解と、作業体験の一環として、犬・猫のお世話をを行います。

<実施日> 12/7 参加児童生徒 13名

12/11 参加児童生徒 15名

1/11 中学生参加生徒 4名

1/18 中学生参加生徒 4名 会員のべ 13名・活動犬のべ 5頭参加

《セミナー・しつけ方教室開催事業》

①11/9 新会員 訪問活動のための研修 新会員 2名 仙台市動物管理センターホール

2. 動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業

《防災活動》

①5/27 ペットの防災対策セミナー 榴岡公園ドッグラン 仙台市協働

②6/12 令和5年度仙台市総合防災訓練 会員への緊急時連絡訓練メール実施

③10/12 武蔵野大学卒業研究対応「ペットとその飼い主にとって適した避難場所とは」 オンライン

④1/13 仙台白百合女子大学学生対応「NPOについて」 みやぎ NPO プラザ

⑤3/5 弁護士 JP 取材対応「ペット同行避難について」

⑥3/9 仙台防災未来フォーラム 2024 国際センター展示棟ブース参加 (仙台市協働)

～ペット同行避難&災害に備えてのポイントに関する展示・啓発等～

中止 11/9秋保町湯向町内会防災研修

《講師依頼対応》

なし

《仙台市被災動物救護対策連絡会事業》

仙台市被災動物救護対策連絡会 東日本大震災における被災動物の取り組み パネル 2枚作成
令和6年能登半島地震により寄附 石川県獣医師会

3. 人と動物の関係に係わる支援事業

《講演会・セミナー等参加・聴講》

本年度なし

4. 動物愛護啓発に係わる事業

《譲渡事業（仙台市協働）》 実施場所：仙台市動物管理センター ・譲渡候補犬シッター事業

シッター回数合計 38回 係った会員合計 39名

《マナーアップ啓発事業への参加・協力（仙台市協働）》

①9/18 どうぶつフェスタ 2023 勾当台公園市民広場

②11/5 みやぎのまつり マナーアップ他 榴岡公園

《動物愛護に関する活動への参加・協力》

①7/27 令和5年度楽学プロジェクト～プロの仕事人のお話を聞いてみよう～

対象 小学生5・6年生及び中学生 主催 楽学プロジェクト委員会・仙台市教育委員会
獣医師の仕事と題し、宮城野区保健福祉センター 石川佳苗氏（前仙台市動物管理センター所長）
と共に理事長が講師を務める 活動犬1頭参加

②9/12 動物愛護週間行事 動物慰霊祭 仙台市動物管理センター 3名

③2/1 仙台市動物愛護協議会 理事長が協議委員として出席 理事1名傍聴

《講演会・セミナー等受講》

・11/30 適正飼育セミナー 講師 佐藤衆介氏 仙台市動物管理センター主催

5. その他、第3条の目的を達成するために必要な事業

本年度なし

運営報告

1. 通常総会の開催

■ 第 17 回通常総会

日時 2023年5月18日(水) 13:30～15:00 会場:みやぎ NPO プラザ
議事 第1号議案 2022年度事業報告及び決算の承認
第2号議案 2023年度事業計画(案)及び予算(案)の承認
第3号議案 2023年度及び2024年度役員の選出

2. 理事会の開催

■ 第1回理事会 4/12 みやぎ NPO プラザ 出席理事6名(表決委任者 1名)

議事 第1号議案 2022年度事業報告および活動決算に関する件
第2号議案 2023年度事業計画および活動予算に関する件

■ 第2回理事会 5/18 みやぎ NPO プラザ

議事 第1号議案 2023年度、2024年度の理事長及び副理事長の選定について
第2号議案 2023年度、2024年度の事務局長の選定について

3. 定例会等の開催

- 業務監査(2022年度業務監査) 4/19 みやぎ NPO プラザ
- 定例会 計4回(4/12・5/18・7/25・1/30) みやぎ NPO プラザ

4. 研修・講師等

① エーキューブ自主研修

(活動練習・事業説明・活動犬の検査・入会希望者の見学随時受入れ・入会対応等含む)

実施日: 6/22 8/24 11/30 2/22 3/15 計5回 会場: 仙台市動物管理センター

※1/25 寒波降雪により中止

② NPO 会計ポイント講座～日々の会計&仕訳の基本～ 研修受講

開催日: 7/28

受講者: 新会計担当 照井浩子

主催: みやぎ NPO プラザ

5. 取材・講演依頼対応等

① 12/7 仙台宮城野ロータリークラブ

演題「アニマルセラピーとエーキューブ～Animal Assisted Activity～」

① 2/29 仙台市医師会・仙台市獣医師会ワンヘルスセミナー

演題「動物介在介入～人と動物の相互作用がもたらす恩恵～」

6. 運営内容

① エーキューブ通信(活動のお知らせ・参加者募集・その他連絡事項の伝達) 6回発行

② 会員向け 活動のお知らせ・手順プリント等 随時発行

③ その他、訪問施設や官公庁への文書、寄附への礼状など

・仙台市ボランティアセンター 活動報告&設備利用登録(継続)

・官公庁手続き

宮城県 県民税申告・・・・・・・・課税免除

仙台市 法人市民税申告・・・・・・・・課税免除

2022年度業務報告

- ・エーキューブホームページ・ブログの随時更新（事業報告・参加動物・イベント案内 他）
ブログを Ameba に変更
- ・CANPAN へ 2022 年度業務・会計報告及び 2023 年度予算・活動計画書の掲載
- ・令和 6 年能登半島地震により寄附 令和 6 年能登半島地震動物対策本部へ 10 万円

② 事務局体制

事務局長：千葉浩二

事務局員：会計担当 照井浩子・齋藤文江

③ 会員数

2023 年 4 月 1 日現在 48 名（正会員 46 名、ボランティア会員 2 名）

2024 年 3 月 31 日現在 52 名（正会員 50 名、ボランティア会員 2 名）

活動決算報告

1. 2023年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録 (NPO 会計基準)

特定非営利活動法人エーキューブ

2024年3月31日

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			
現金手許有高	29,371		
郵便振替(ゆうちょ銀行 トクエーキューブ)	0		
郵便振替(ゆうちょ銀行 トクエーキューブセンダイ)	1,205,550		
普通預金(七十七銀行 加茂出張所)	493,570		
郵便預金(ゆうちょ銀行)	176,527		
立替金	0		
仮払金	0		
貯蔵品(切手類)	84		
流動資産合計		1,905,102	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計(A)			1,905,102
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金			
2024年度会費	58,500		
預り金			
過入金(2024年度ボランティア保険)	300		
未払金	0		
流動負債合計		58,800	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計(B)			58,800
III 正味財産			1,846,302

2. 2023年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表 (NPO 会計基準)

特定非営利活動法人 エーキューブ

2024年3月31日

	金額(単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,905,018	
立替金	0	
貯蔵品(切手類)	84	
流動資産合計		1,905,102
2 固定資産		
固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,905,102
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
前受金	58,500	
預り金	300	
流動負債合計		58,800
2 固定負債		
固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計(B)		58,800
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		1,798,154
当期正味財産増加額		48,148
正味財産合計		1,846,302
負債及び正味財産合計		1,905,102

3. 2023年度特定非営利活動に係る事業会計活動計算書（NPO会計基準）

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人エーキューブ

科目	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費		84,000	
賛助会費受取会費		0	
ボランティア会員受取会費		1,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金		220,181	
東日本大震災支援金		0	
3 受取助成金等			
		0	
4 事業収益			
動物愛護普及啓発に係わる事業		33,000	
5 その他収益			
受取利息	4		
雑収入	57,000		
保険料	10,200		
保健衛生費	0		
経常収益計		67,204	
			405,385
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
人件費計		0	
(2)その他経費			
通信費	7,030		
携帯電話通信費	0		
印刷製本費	28,666		
消耗品費	32,487		
会議費	0		
接待交際費	0		
保健衛生費	34,354		
旅費交費費	29,000		
荷造運搬費	0		
保険料	0		
研修費	0		
支払手数料	0		
図書研究費	0		
諸会費	0		
雑費	0		
その他経費計	131,537		
事業費計		131,537	
2 管理費			
(1)人件費			
人件費計		0	
(2)その他経費			
通信費	19,746		
携帯電話通信費	47,111		
印刷製本費	3,670		
消耗品費	19,968		
会議費	7,863		
接待交際費	106,050		
保健衛生費			
旅費交費費	5,000		
保険料	10,200		
研修費	1,000		
支払手数料	2,200		
図書研究費	0		
諸会費	0		
雑費	2,892		
雑損	0		
その他経費計	225,700		
管理費計		225,700	
経常費計			357,237
当期正味財産増減額			48,148
前期繰越正味財産額			1,798,154
次期繰越正味財産額			1,846,302

(注)特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

4. 財務諸表の注記 (NPO 会計基準)

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。
同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書と呼んでいます。

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業	動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業	人と動物の関係に係わる支援事業	動物愛護普及啓発に係わる事業	その他、第3条の目的を達成するために必要な事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収支								
1. 受取会費						0	85,000	85,000
2. 受取寄付金						0	220,181	220,181
3. 受取助成金等						0	0	0
4. 事業収益				33,000		33,000	0	33,000
5. その他収益						0	67,204	67,204
経常収益計	0	0	0	33,000	0	33,000	372,385	405,385
II 経常費用								
(1) 人件費								
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
通信費	7,030	0	0	0		7,030	19,746	26,776
携帯電話通信費	—	—	—	—		0	47,111	47,111
印刷製本費	28,666	0	0	0		28,666	3,670	32,336
消耗品費	32,487	0	0	0		32,487	19,968	52,455
会議費				0		0	7,863	7,863
接待交際費						0	106,050	106,050
保健衛生費	34,354	—				34,354		34,354
旅費交際費		12,000	0	17,000		29,000	5,000	34,000
荷造運搬費						0		0
保険料							10,200	10,200
研修費							1,000	1,000
支払手数料							2,200	2,200
図書研究費							0	0
諸会費							0	0
雑費							2,892	2,892
雑損							0	0
その他経費計	102,537	12,000	0	17,000	0	131,537	225,700	357,237
経常費用計	102,537	12,000	0	17,000	0	131,537	225,700	357,237
当期経常増減額	△ 102,537	△ 12,000	0	16,000	0	△ 98,537	146,685	48,148

3. 使途等が制約された寄付金などの内訳
2023年度無

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考

4. 保有備品内訳

管理番号	購入日	品名	メーカー・型名	購入金額	備考
001	2007.8.24	携帯電話	au	5,221	009へ機種変更のため廃棄
002	2008.10.28	ラミネーター		8,760	経年により廃棄
003	2009.1.31	ビデオカメラ	日立 DZ-HD90	59,800	経年により廃棄
004	2009.1.31	ビデオカメラ用三脚	TSC TS-004	2,980	経年により廃棄
005	2009.1.31	カラープリンター	Canon ix5000	29,800	H28年度故障につき廃棄
006	2010.5.14	トリミングハサミ		19,635	
007	2010.9.9	ICレコーダー	SONY ICD-SX950/B	18,600	
008	2010.9.9	ポータブルDVDプレーヤー	東芝 SD-P12DTK B	36,800	
009	2011.3.28	携帯電話	au PT002 機種変更	0	011へ機種変更のため廃棄
010	2011.5.18	ボラロイドカメラ	FUJIFILM instax mini55	6,770	2016.3.31劣化廃棄
011	2015.9	携帯電話	au AQUOS SHF31 機種変更	17,280	012へ機種変更のため廃棄
012	2019.3	携帯電話	au AQUOS SHF34 機種変更	16,200	

5. その他

監査報告

2023年度 監査報告書

特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2023年度（2023年4月1日～2024年3月31日まで）の特定非営利活動法人エーキューブの業務及び会計の状況について監査を実施しました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか理事から事業の報告を聴取し、また会計の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問などの合理的な補償を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事業はなく、2023年度の特定非営利活動法人エーキューブの会計の状況は適切なものと認められます。

2024年 4月18日

監事 桑島 恭美 

監事 岩瀬 夏之 